

甲賀の國づくりプロジェクト

— 甲賀流まち・ひと・しごと創生総合戦略 —
に係るアンケート調査結果（速報）

■調査概要

目的

「総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定にするにあたって、まちの現状に対する市民意識、まちづくりに対しての意見を広く把握する目的で実施した。

調査の対象

【調査対象】 甲賀市在住の16歳以上の市民

【選定方法】 無作為抽出

抽出数：5,500人 抽出基準日：平成27年10月1日

(3,000人は地域別の人口を勘案した市全体からの無作為抽出とし、今回特に結婚、出産に関する意見を把握する必要があったため、2,500件は20歳～49歳を対象に抽出した)

水口	土山	甲賀	甲南	信楽	市全体
1,320	270	330	690	390	3,000
1,100	225	275	575	325	2,500

調査方法・期間

調査は無記名とし、平成27年10月9日～10月30日を調査期間として、郵送により実施した。

回収状況

有効回答数1,567件、有効回答率28.5%を得た。

	水口	土山	甲賀	甲南	信楽	市全体
配布数	2,420	495	605	1,265	715	5,500
回収数	618	157	211	372	199	1,567
回収率(%)	25.5	31.7	34.9	29.4	27.8	28.5

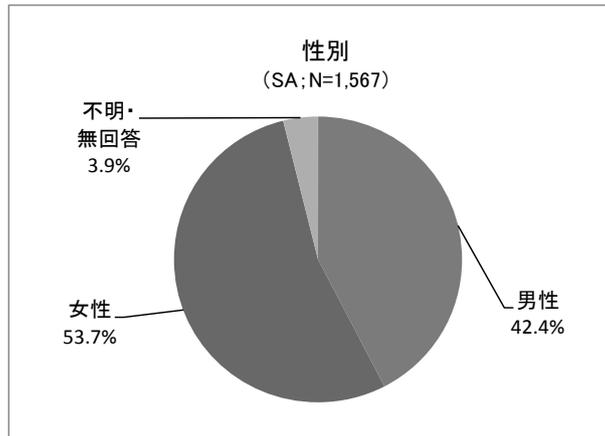
* 市全体には地域の不明・無回答10件を含む

■調査結果

1. 回答者属性

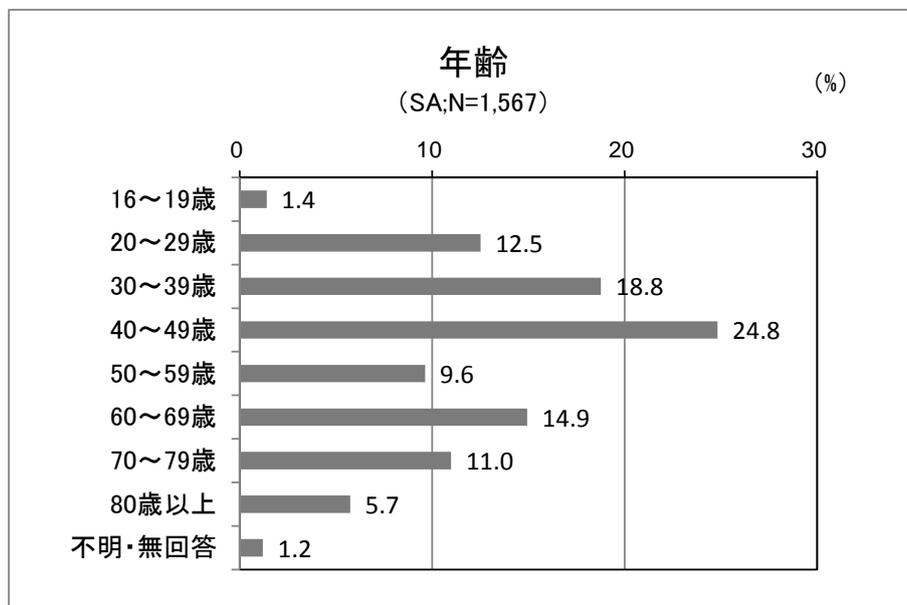
(1) 性別

「男性」が42.4%、「女性」が53.7%となっています。



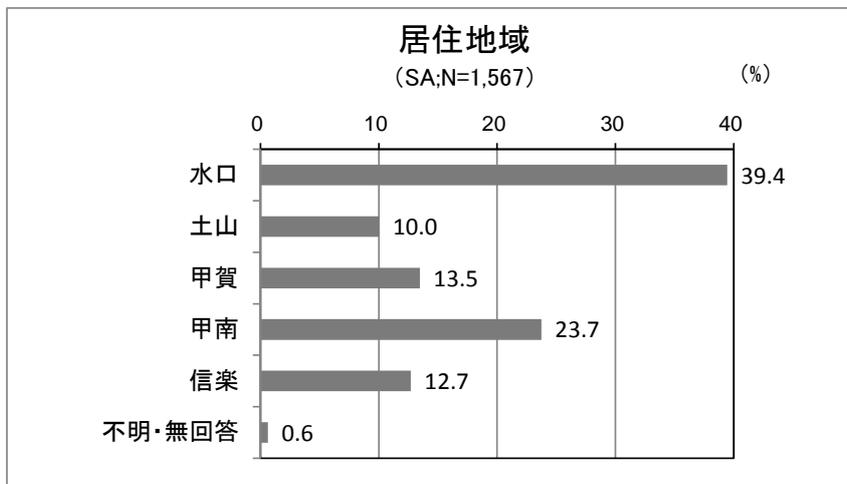
(2) 年齢

「40～49歳」が最も多く24.8%、次いで「30～39歳」が18.8%、「60～69歳」が14.9%、「20～29歳」が12.5%となっています。



(3) 居住地

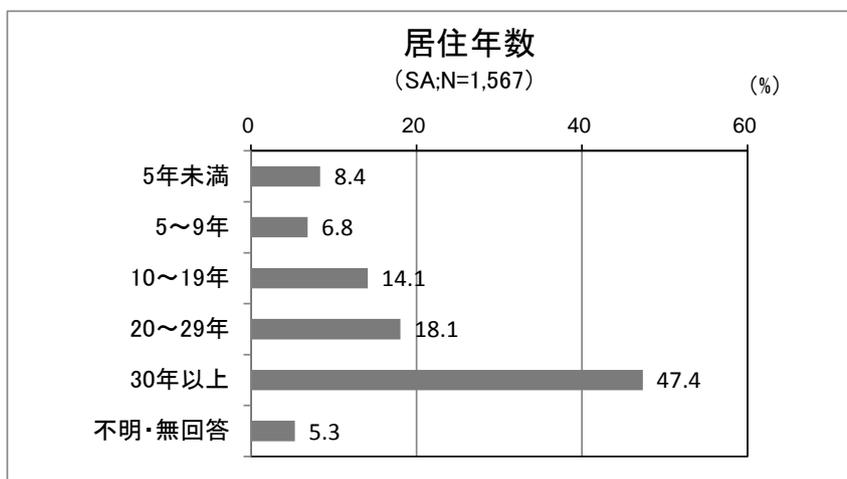
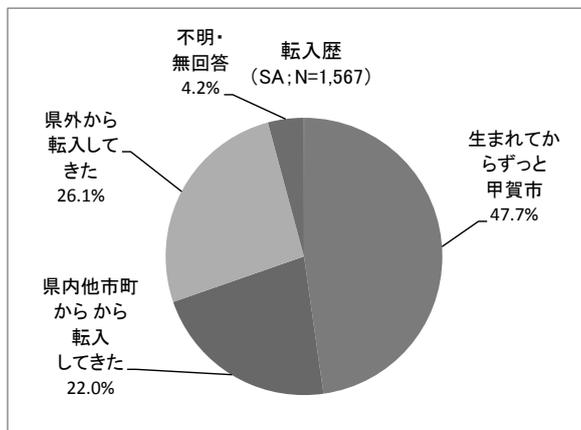
「水口」が最も多く39.4%、次いで「甲南」が23.7%、「甲賀」が13.5%、「信楽」が12.7%、「土山」が10.0%となっています。



(4) 転入歴と居住年数

転入歴は、「生まれてからずっと甲賀市」が最も多く47.7%、次いで「県外から転入してきた」が26.1%、「県内他市町から転入してきた」が22.0%となっています。

居住年数は、「30年以上」が最も多く47.4%、次いで「20～29年」が18.1%、「10～19年」が14.1%、また、「5年未満」が8.4%などとなっています。

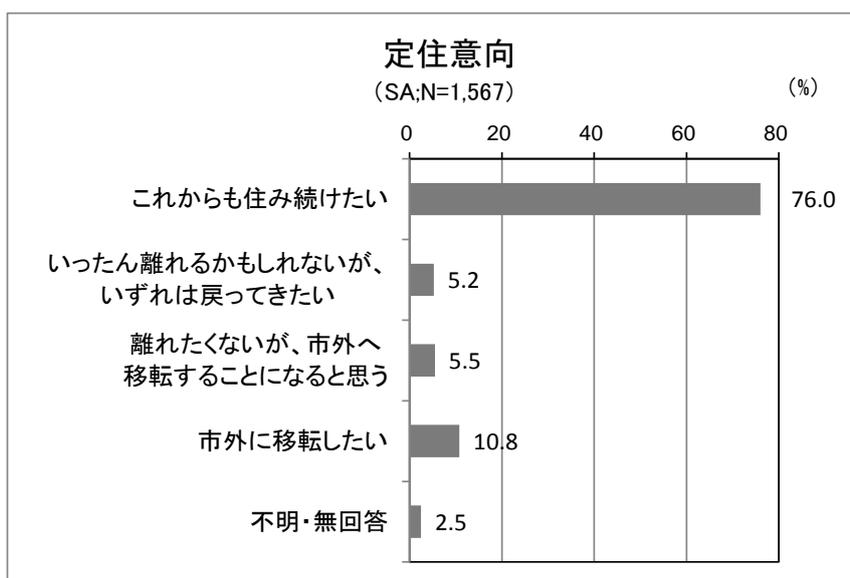


2. 定住意向とその理由

(1) 定住意向

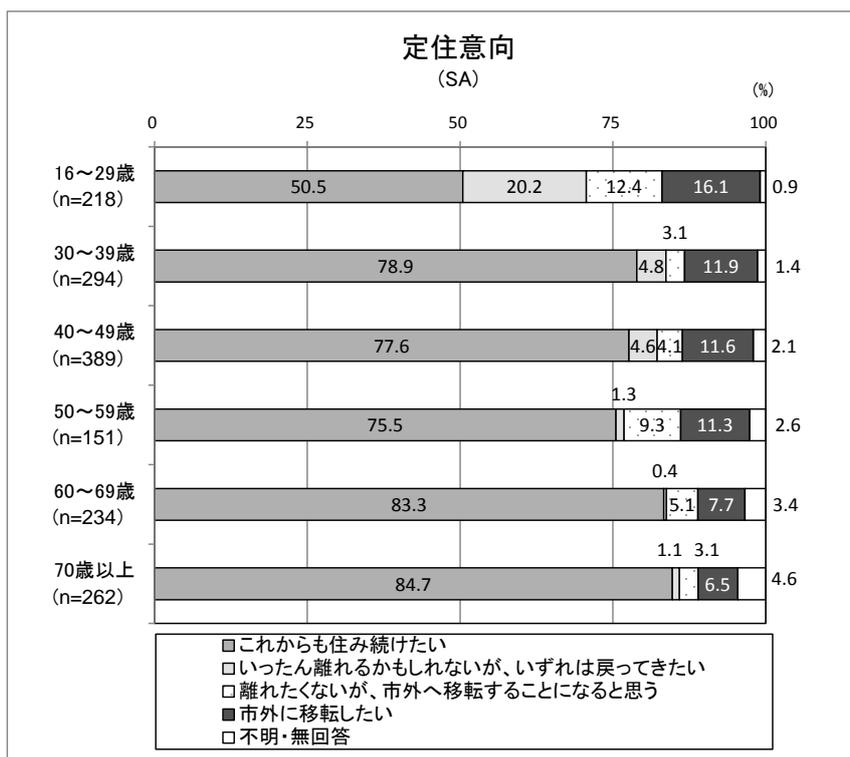
「これからも住み続けたい」が最も多く76.0%、次いで「市外に移転したい」が10.8%、「離れたくないが、市外へ移転することになると思う」が5.5%、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」が5.2%となっています。

また、性別、居住地域による違いはありませんでした。



■ 年齢別

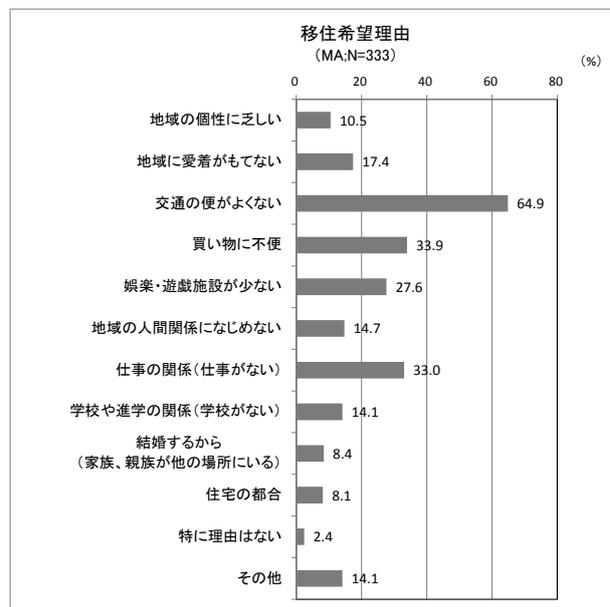
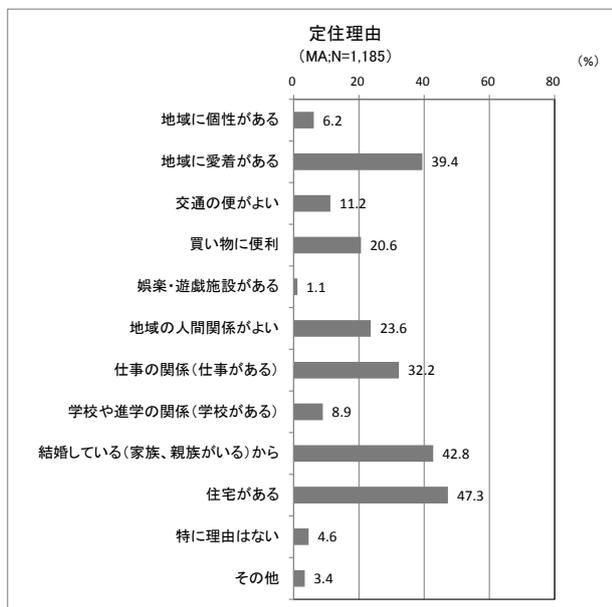
「16～29歳」において「これからも住み続けたい」が少なくなっています。



(2) 定住・移住希望理由

定住理由は、「住宅がある」が最も多く47.3%、次いで「結婚している（家族、親族がいるから）」が42.8%、「地域に愛着がある」が39.4%などとなっています。

移住希望理由は、「交通の便がよくない」が64.9%、次いで「買い物に不便」が33.9%、「仕事の関係（仕事がない）」が33.0%などとなっています。



■ 年齢別

定住理由では、「地域に愛着がある」「地域の人間関係がよい」「仕事の関係（仕事がある）」「結婚している（家族、親戚がいる）」において、年齢による違いがありました。

「地域に愛着がある」では、「16～29歳」「60～69歳」が多く、「50～59歳」が少なくなっています。「地域の人間関係がよい」では、「70歳以上」が多く、「16～29歳」「30～39歳」が少なくなっています。「仕事の関係（仕事がある）」では、「30～39歳」「40～49歳」が多く、「70歳以上」が少なくなっています。「結婚している（家族、親戚がいる）」では、「30～39歳」が多く、「16～29歳」が少なくなっています。

■ 年齢別定住理由

	地域に個性がある	地域に愛着がある	交通の便がよい	買い物に便利	娯楽・遊戯施設がある	地域の人間関係がよい	仕事の関係(仕事がある)	学校や進学の関係(学校がある)	結婚している(家族、親族がいる)から	住宅がある	特に理由はない	合計
16～29歳	9	48	15	25	2	21	35	5	34	36	7	109
	8.3%	44.0%	13.8%	22.9%	1.8%	19.3%	32.1%	4.6%	31.2%	33.0%	6.4%	217.4%
30～39歳	9	78	21	40	0	44	103	30	124	114	5	229
	3.9%	34.1%	9.2%	17.5%	0.0%	19.2%	45.0%	13.1%	54.1%	49.8%	2.2%	248.0%
40～49歳	16	100	33	61	5	61	137	45	140	144	7	298
	5.4%	33.6%	11.1%	20.5%	1.7%	20.5%	46.0%	15.1%	47.0%	48.3%	2.3%	251.3%
50～59歳	6	32	9	18	2	25	40	2	38	48	11	109
	5.5%	29.4%	8.3%	16.5%	1.8%	22.9%	36.7%	1.8%	34.9%	44.0%	10.1%	211.9%
60～69歳	12	90	20	41	2	54	45	8	81	104	9	194
	6.2%	46.4%	10.3%	21.1%	1.0%	27.8%	23.2%	4.1%	41.8%	53.6%	4.6%	240.2%
70歳以上	20	111	33	56	2	70	20	13	83	107	15	214
	9.3%	51.9%	15.4%	26.2%	.9%	32.7%	9.3%	6.1%	38.8%	50.0%	7.0%	247.7%
合計	72	459	131	241	13	275	380	103	500	553	54	1,153
	6.2%	39.8%	11.4%	20.9%	1.1%	23.9%	33.0%	8.9%	43.4%	48.0%	4.7%	241.2%

※「合計」は年齢不詳を除いているため、上記グラフの数値と一致しない

移住希望理由では、「買い物に不便」「娯楽・遊戯施設が少ない」「仕事の関係（仕事がない）」において年齢による違いがありました。移住希望理由として最も多い「交通の便が良くない」について、年齢による違いはありませんでした。

「買い物に不便」では、年齢があがるほど多くなっています。「娯楽・遊戯施設が少ない」では、「30～39歳」が多く、「70歳以上」が少なくなっています。「仕事の関係（仕事がない）」では、「16～29歳」が多く、「70歳以上」が少なくなっています。

■ 年齢別移住理由

	地域の個性に乏しい	地域に愛着がもてない	交通の便が良くない	買い物に不便	娯楽・遊戯施設が少ない	地域の人間関係になじめない	仕事の関係（仕事がない）	学校や進学（関係がない）	結婚する（家族、親族が他の場所にいる）から	住宅の都合	特に理由はない	合計
16～29歳	10 9.8%	11 10.8%	64 62.7%	27 26.5%	35 34.3%	9 8.8%	53 52.0%	20 19.6%	9 8.8%	5 4.9%	2 2.0%	102 240.2%
30～39歳	3 5.3%	10 17.5%	39 68.4%	19 33.3%	23 40.4%	8 14.0%	23 40.4%	8 14.0%	10 17.5%	9 15.8%	1 1.8%	57 268.4%
40～49歳	9 12.7%	15 21.1%	51 71.8%	24 33.8%	19 26.8%	14 19.7%	17 23.9%	14 19.7%	4 5.6%	5 7.0%	3 4.2%	71 246.5%
50～59歳	3 11.1%	5 18.5%	23 85.2%	12 44.4%	7 25.9%	6 22.2%	8 29.6%	3 11.1%	3 7.4%	2 7.4%	0 0.0%	27 266.7%
60～69歳	5 17.9%	13 46.4%	19 67.9%	13 46.4%	4 14.3%	9 32.1%	5 17.9%	1 3.6%	1 3.6%	4 14.3%	2 7.1%	28 271.4%
70歳以上	4 16.0%	4 16.0%	19 76.0%	17 68.0%	3 12.0%	3 12.0%	4 16.0%	1 4.0%	1 4.0%	2 8.0%	0 0.0%	25 232.0%
合計	34 2.9%	58 5.0%	215 18.6%	112 9.7%	91 7.9%	49 4.2%	110 9.5%	47 4.1%	28 2.4%	27 2.3%	8 0.7%	310 251.3%

※「合計」は年齢不詳を除いているため、前ページのグラフの数値と一致しない

■ 居住地域別

定住理由では、「地域の人間関係がよい」のみ居住地域による違いがあり、「甲賀」が多く、「土山」が少なくなっています。

■ 居住地域別定住理由

	地域に個性がある	地域に愛着がある	交通の便がよい	買い物に便利	娯楽・遊戯施設がある	地域の人間関係がよい	仕事の関係（仕事がある）	学校や進学（関係がある）	結婚している（家族、親族がいる）から	住宅がある	特に理由はない	合計
水口	24 5.2%	181 39.1%	66 14.3%	174 37.6%	8 1.7%	97 21.0%	157 33.9%	52 11.2%	201 43.4%	215 46.4%	19 4.1%	463 257.9%
土山	7 5.6%	52 41.9%	3 2.4%	3 2.4%	0 0.0%	23 18.5%	40 32.3%	8 6.5%	55 44.4%	62 50.0%	4 3.2%	124 207.3%
甲賀	14 9.3%	67 44.7%	16 10.7%	9 6.0%	1 .7%	53 35.3%	44 29.3%	11 7.3%	64 42.7%	74 49.3%	11 7.3%	150 242.7%
甲南	10 3.5%	102 35.8%	36 12.6%	49 17.2%	4 1.4%	68 23.9%	94 33.0%	26 9.1%	122 42.8%	141 49.5%	14 4.9%	285 233.7%
信楽	17 12.3%	60 43.5%	11 8.0%	6 4.3%	0 0.0%	38 27.5%	44 31.9%	8 5.8%	61 44.2%	65 47.1%	6 4.3%	138 229.0%
合計	72 6.2%	459 39.8%	131 11.4%	241 20.9%	13 1.1%	275 23.9%	380 33.0%	103 8.9%	500 43.4%	553 48.0%	54 4.7%	1,153 241.2%

※「合計」は居住地域不詳を除いているため、前ページのグラフの数値と一致しない

移住希望理由では、「買い物に不便」のみ居住地域による違いがあり、「信楽」が多く、「水口」が少なくなっています。

■ 居住地域別移住理由

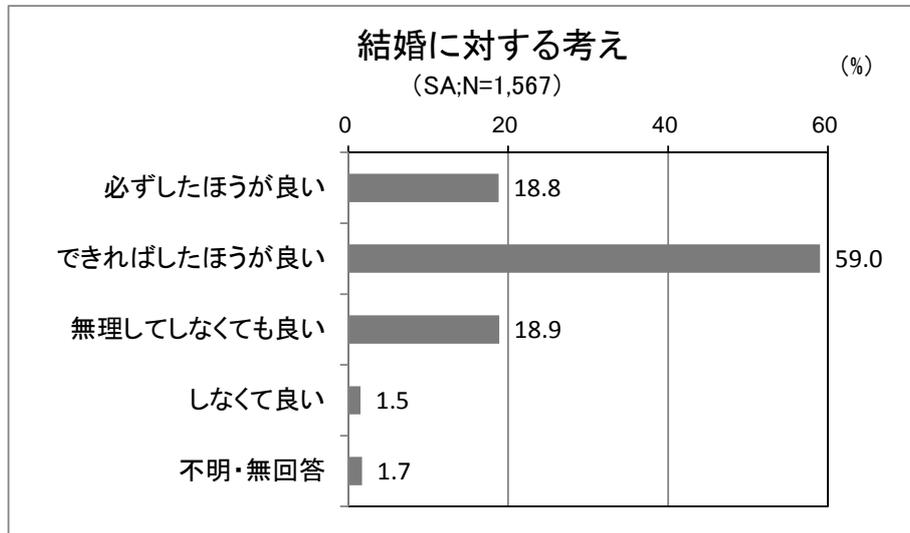
	地域の個性に乏しい	地域に愛着がもてない	交通の便が良くない	買い物に不便	娯楽・遊戯施設が少ない	地域の人間関係になじめない	仕事の関係（仕事がない）	学校や進学（関係がない）	結婚する（家族、親族が他の場所にいる）から	住宅の都合	特に理由はない	合計
水口	13 11.1%	21 17.9%	78 66.7%	30 25.6%	35 29.9%	16 13.7%	43 36.8%	16 13.7%	13 11.1%	15 12.8%	3 2.6%	117 241.9%
土山	3 11.1%	5 18.5%	20 74.1%	12 44.4%	6 22.2%	4 14.8%	11 40.7%	5 18.5%	2 7.4%	3 11.1%	0 0.0%	27 263.0%
甲賀	5 10.6%	13 27.7%	28 59.6%	15 31.9%	18 38.3%	12 25.5%	16 34.0%	4 8.5%	5 10.6%	2 4.3%	2 4.3%	47 255.3%
甲南	11 16.7%	10 15.2%	48 72.7%	22 33.3%	14 21.2%	11 16.7%	26 39.4%	15 22.7%	5 7.6%	3 4.5%	0 0.0%	66 250.0%
信楽	3 5.6%	9 16.7%	42 77.8%	34 63.0%	19 35.2%	6 11.1%	14 25.9%	7 13.0%	3 5.6%	4 7.4%	3 5.6%	54 266.7%
合計	34 2.9%	58 5.0%	215 18.6%	112 9.7%	91 7.9%	49 4.2%	110 9.5%	47 4.1%	28 2.4%	27 2.3%	8 0.7%	310 251.3%

※「合計」は居住地域不詳を除いているため、前ページのグラフの数値と一致しない

3. 結婚や子どもを持つことについて

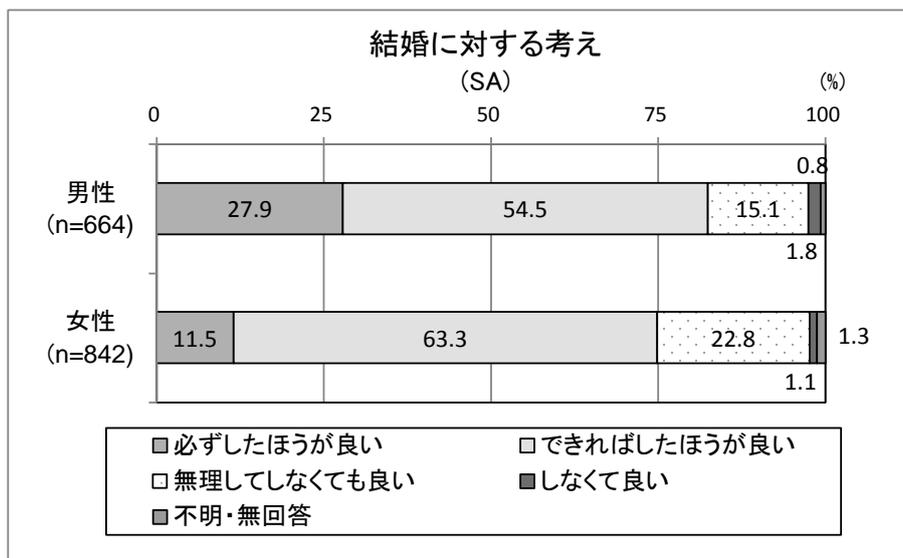
(1) 結婚に対する考え

「できればしたほうが良い」が最も多く 59.0%、次いで「無理してしなくても良い」が 18.9%、「必ずしたほうが良い」が 18.8%などとなっています。



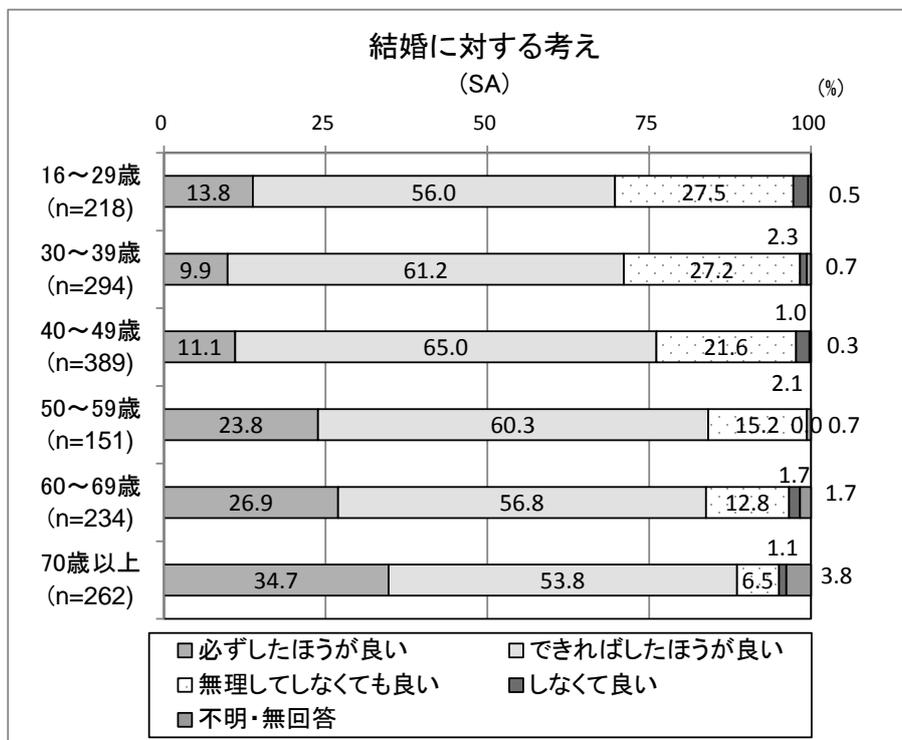
■ 性別

「男性」は「女性」よりも「必ずしたほうが良い」が多くなっています。



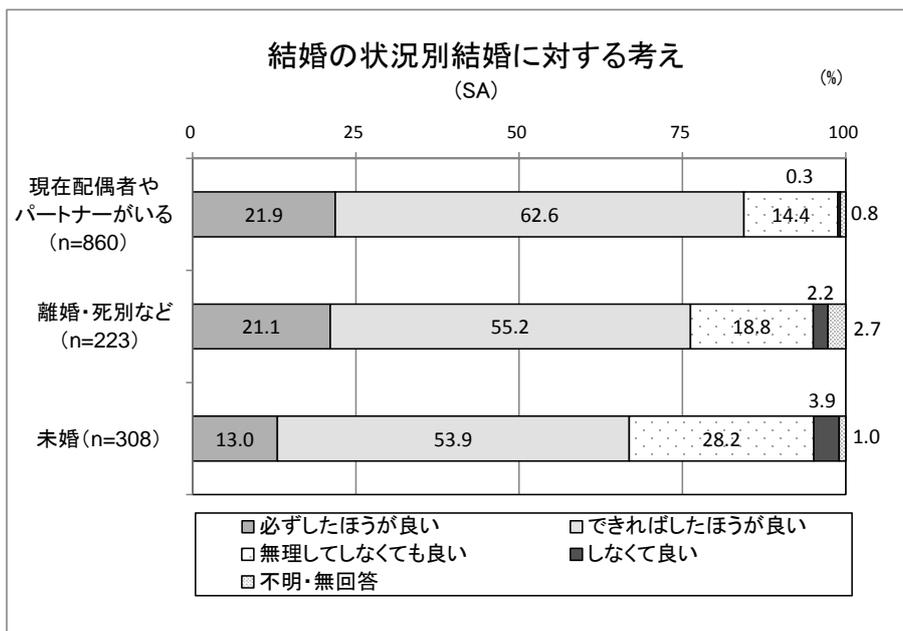
■ 年齢別

年齢があがるほど、結婚をしたほうが良いという考え（「必ずした方が良い」「できればした方が良い」の合計）が多く、若い年代ほど「無理してしなくても良い」が多くなっています。



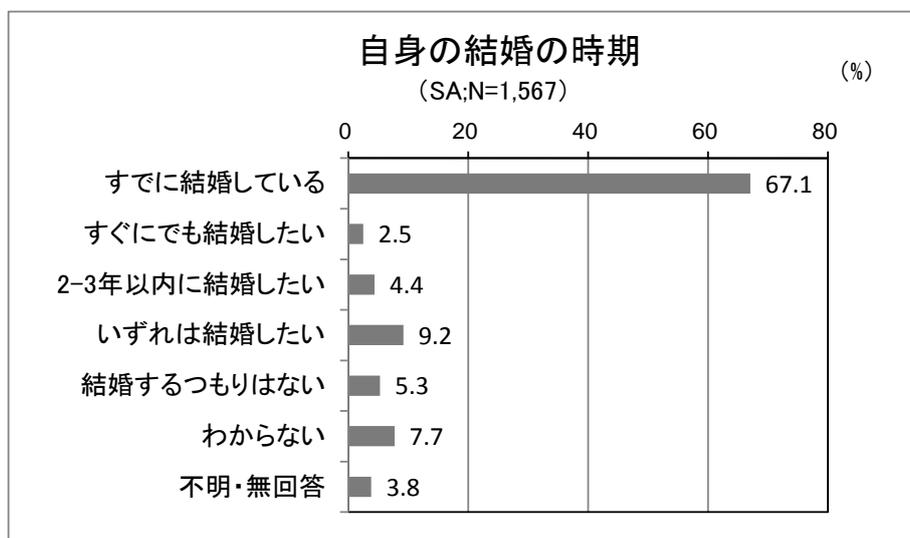
■ 結婚（パートナーも含む）の状況別

現在、配偶者やパートナーがいる人ほど、結婚をしたほうが良いという考え（「必ずした方が良い」「できればした方が良い」の合計）が多くなっています。



(2) 自身の結婚の時期

「すでに結婚している」が最も多く 67.1%、次いで「いずれは結婚したい」が 9.2%、「わからない」が 7.7%などとなっています。



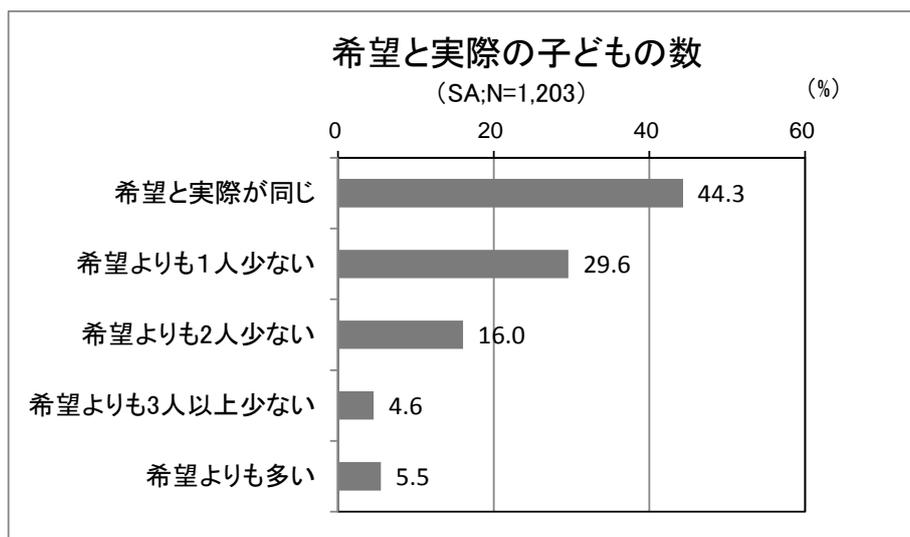
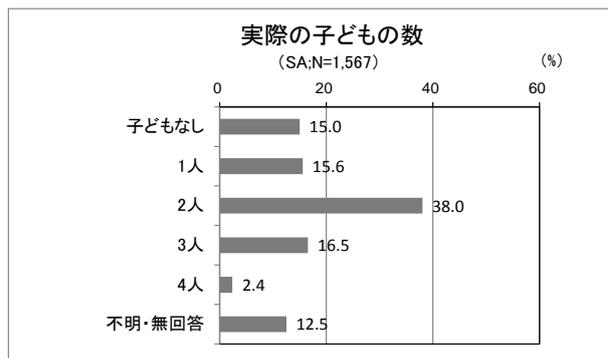
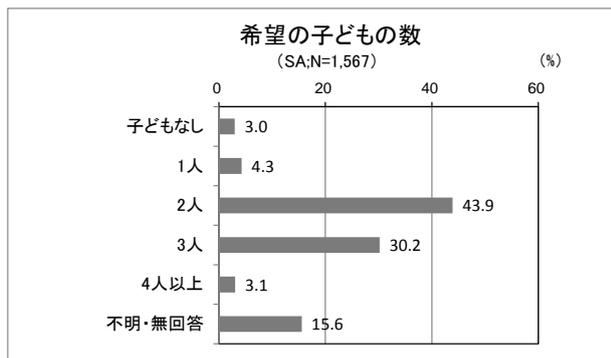
(3) 希望と実際の子どもの数

希望の子どもの数は、「2人」が最も多く43.9%、次いで「3人」が30.2%などとなっています。また、甲賀市の希望出生数は2.33となっています。

実際の子どもの数は「2人」が最も多く38.0%、次いで「3人」が16.5%などとなっています。

希望と実際の子どもの数の違いは、「希望と実際が同じ」が最も多く44.3%、次いで「希望より1人少ない」が29.6%、「希望よりも2人少ない」が16.0%などとなっています。

また、「希望より1人少ない」場合の内訳は、「3人希望して2人」が最も多く52.2%を占めています。

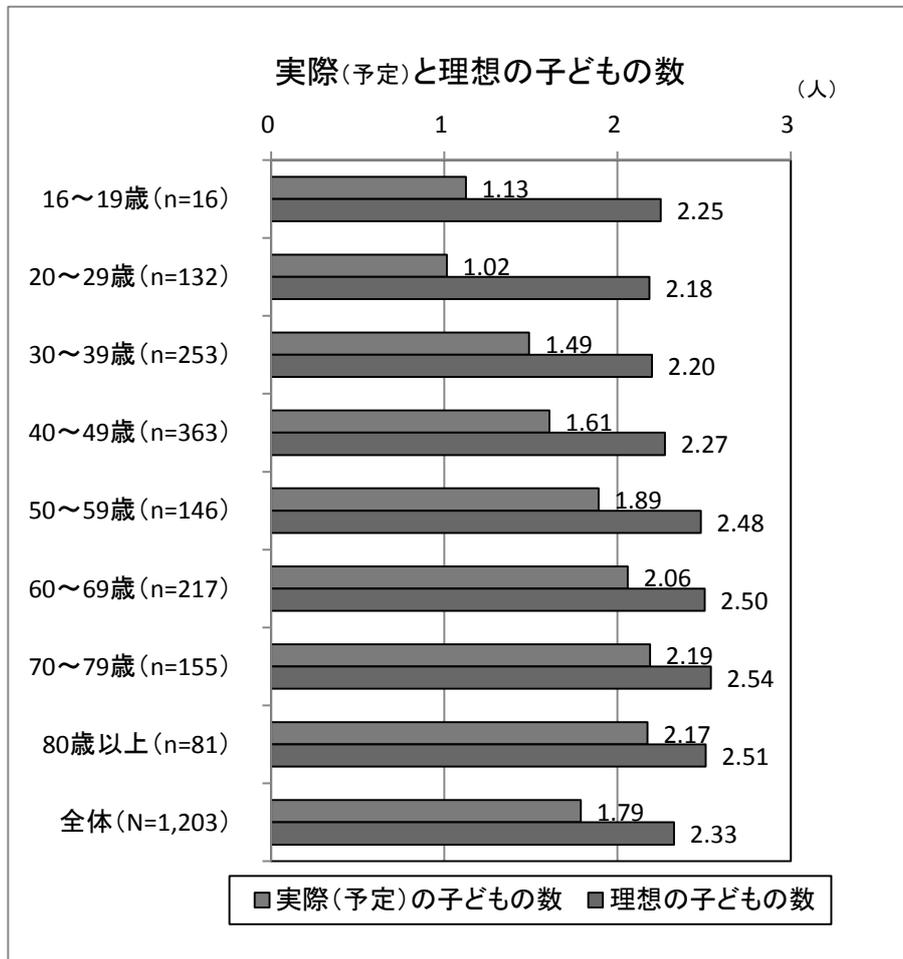


■ 希望よりも1人少ない

	実数	比率 (%)
1人希望して子どもなし	21	5.9
2人希望して1人	139	39.0
3人希望して2人	186	52.2
4人希望して3人	8	2.2
5人希望して4人	2	0.6
総計	356	100.0

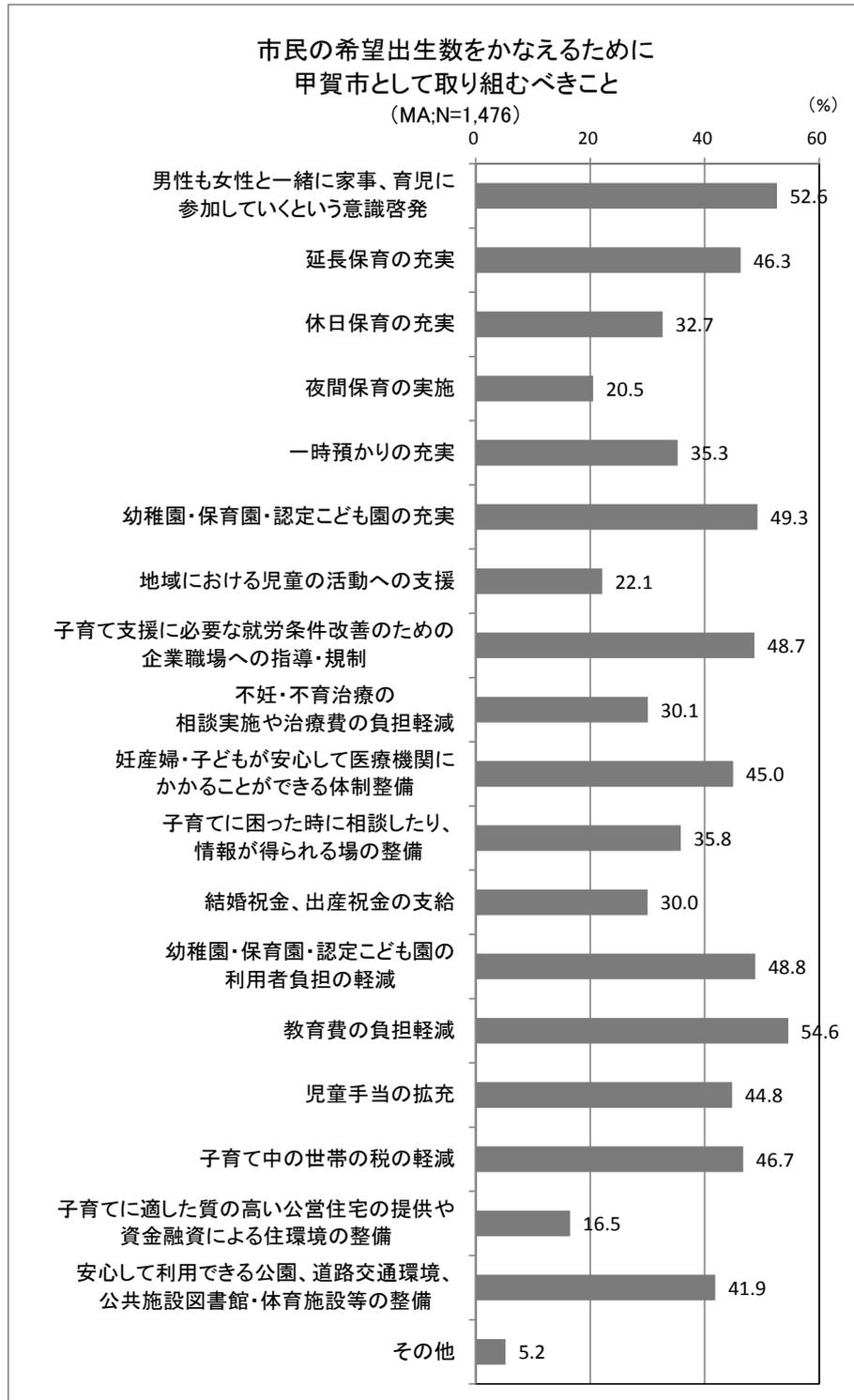
■ 年齢別

全ての年代において、理想の子どもの数は2.08（人口置換水準）を超えています。しかし、全ての年代が実際（予定）の子どもの数が理想よりも少なくなっており、「16～19歳」「20～29歳」においてその差が大きくなっています。



(4) 市民の希望出生数をかなえるために甲賀市として取り組むべきこと

「教育費の負担軽減」が最も多く 54.6%、次いで「男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」が 52.6%、「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」が 49.3%、「幼稚園・保育園・認定こども園の利用者負担の軽減」が 48.8%、「子育て支援に必要な就労条件改善のための企業職場への指導・規制」が 48.7%などとなっています。



■ 年齢別

「男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」「休日保育の充実」「夜間保育の実施」「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」「不妊・不育治療の相談実施や治療費の負担軽減」「妊産婦・子どもが安心して医療機関にかかることができる体制整備」「子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備」「結婚祝金、出産祝金の支給」「児童手当の拡充」「子育て中の世帯の税の軽減」において、年齢による違いがありました。

また、全体での回答の多かった「教育費の負担軽減」については、年齢による違いはありませんでした。

全体での回答の多かった項目についてみると、「男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発」では、「70歳以上」が多く、「30～39歳」が少なくなっています。「幼稚園・保育園・認定こども園の充実」では、「16～29歳」が多く、「70歳以上」が少なくなっています。

また、「児童手当の拡充」「子育て中の世帯の税の軽減」の経済面での直接的な支援については、「16～29歳」「30～39歳」が多くなっています。

	男性も女性と一緒に家事、育児に参加していくという意識啓発	延長保育の充実	休日保育の充実	夜間保育の実施	一時預かりの充実	幼稚園・保育園・認定こども園の充実	地域における児童の活動への支援	子育て支援に必要な就業条件改善のための企業職場への指導・規制	不妊・不育治療の相談実施や治療費の負担軽減	妊産婦・子どもが安心して医療機関にかかることができる体制整備
16～29歳	107 50.0%	100 46.7%	78 36.4%	51 23.8%	74 34.6%	125 58.4%	53 24.8%	104 48.6%	64 29.9%	108 50.5%
30～39歳	132 45.8%	131 45.5%	111 38.5%	59 20.5%	97 33.7%	149 51.7%	56 19.4%	159 55.2%	121 42.0%	147 51.0%
40～49歳	182 49.2%	178 48.1%	133 35.9%	84 22.7%	147 39.7%	166 44.9%	75 20.3%	166 44.9%	122 33.0%	153 41.4%
50～59歳	69 47.3%	74 50.7%	53 36.3%	36 24.7%	46 31.5%	66 45.2%	28 19.2%	68 46.6%	23 15.8%	44 30.1%
60～69歳	131 61.2%	105 49.1%	58 27.1%	40 18.7%	82 38.3%	107 50.0%	51 23.8%	113 52.8%	65 30.4%	101 47.2%
70歳以上	151 67.7%	93 41.7%	46 20.6%	33 14.8%	73 32.7%	110 49.3%	63 28.3%	105 47.1%	45 20.2%	106 47.5%
合計	772 53.1%	681 46.8%	479 32.9%	303 20.8%	519 35.7%	723 49.7%	326 22.4%	715 49.1%	440 30.2%	659 45.3%

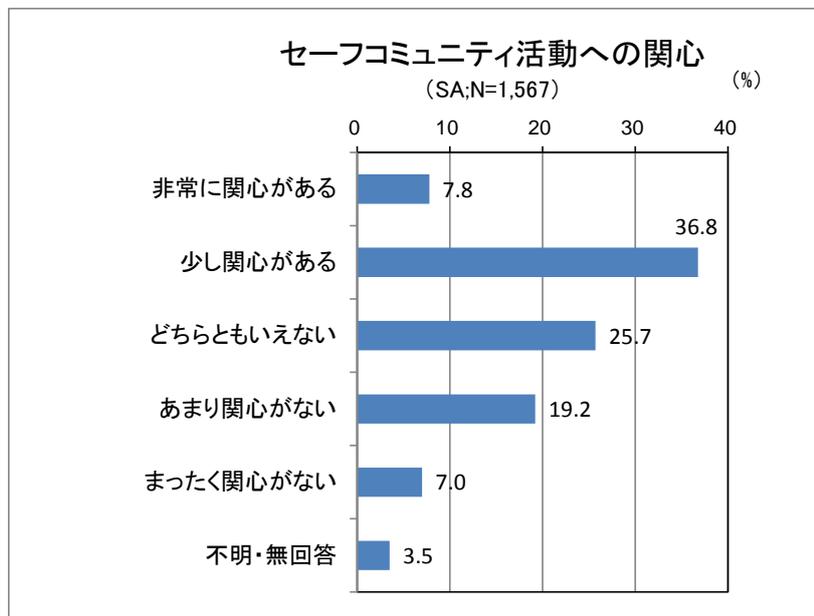
	子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場の整備	結婚祝金、出産祝金の支給	幼稚園・保育園・認定こども園の利用者負担の軽減	教育費の負担軽減	児童手当の拡充	子育て中の世帯の税の軽減	子育てに適した質の高い公営住宅の提供や資金融資による住環境の整備	安心して利用できる公園、道路交通環境、公共施設図書館・体育施設等の整備	合計
16～29歳	75 35.0%	102 47.7%	102 47.7%	127 59.3%	114 53.3%	113 52.8%	40 18.7%	95 44.4%	214 487.9%
30～39歳	84 29.2%	126 43.8%	161 55.9%	172 59.7%	172 59.7%	170 59.0%	52 18.1%	127 44.1%	288 517.7%
40～49歳	111 30.0%	96 25.9%	165 44.6%	203 54.9%	166 44.9%	170 45.9%	49 13.2%	133 35.9%	370 414.6%
50～59歳	47 32.2%	31 21.2%	70 47.9%	76 52.1%	46 31.5%	53 36.3%	22 15.1%	63 43.2%	146 371.9%
60～69歳	105 49.1%	38 17.8%	112 52.3%	110 51.4%	80 37.4%	98 45.8%	39 18.2%	91 42.5%	214 444.9%
70歳以上	103 46.2%	47 21.1%	107 48.0%	112 50.2%	80 35.9%	81 36.3%	41 18.4%	106 47.5%	223 418.4%
合計	525 36.1%	440 30.2%	717 49.3%	800 55.0%	658 45.2%	685 47.1%	243 16.7%	615 42.3%	1,455 446.5%

※「合計」は年齢不詳を除いているため、前ページの全体値と数字一致しない

4. セーフコミュニティ活動への関心（戦略 基本施策 1）

（1）セーフコミュニティ活動への関心

「少し関心がある」が最も多く 36.8%、次いで「どちらともいえない」が 25.7%、「あまり関心がない」が 19.2%などとなっています。

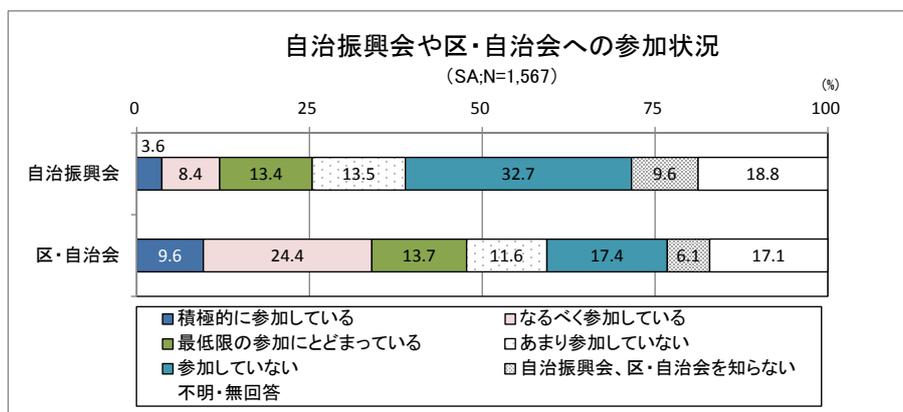


5. 自治振興会・自治会の参加状況（戦略 基本施策 1）

（1）自治会振興会や区・自治会の活動への参加状況

自治会振興会への参加状況は、「参加していない」が最も多く 32.7%、次いで「あまり参加していない」が 13.5%、「最低限の参加にとどまっている」が 13.4%などとなっています。

区・自治会の活動への参加状況は、「なるべく参加している」が最も多く 24.4%、次いで「参加していない」が 17.4%、「最低限の参加にとどまっている」が 13.7%などとなっています。



6. 市民幸福度（戦略 基本施策 1）

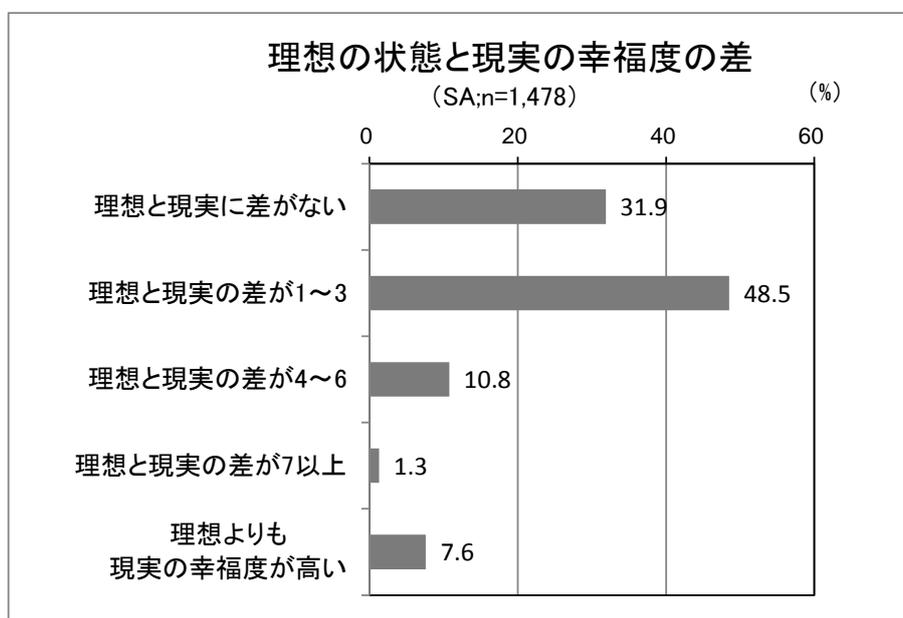
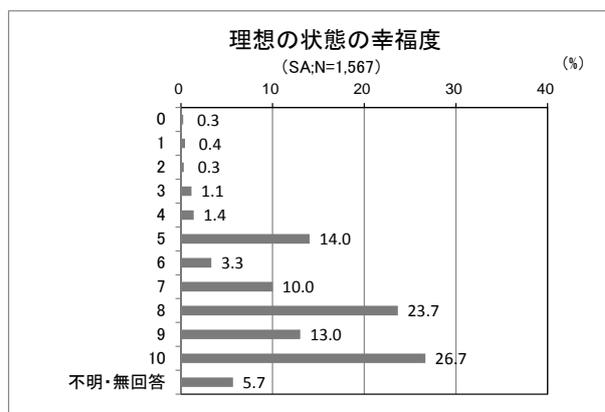
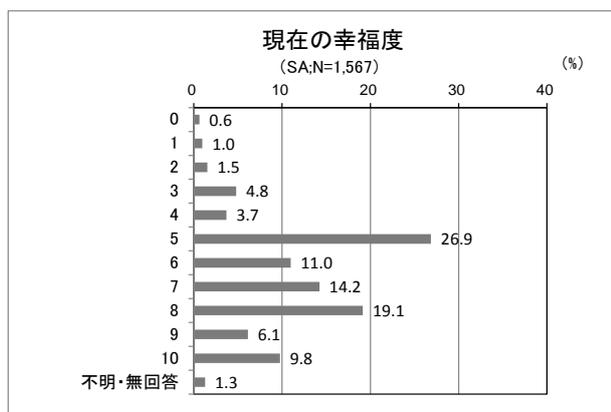
（1）市民幸福度

現在の幸福度は「5」が最も多く26.9%、次いで「8」が19.1%、「7」が14.2%などとなっています。また、平均値は6.5となっています。

理想の状態の幸福度は「10」が最も多く26.7%、次いで「8」が23.7%、「5」が14.0%などとなっています。また、平均値は7.9となっています。

理想の状態と現実の幸福度の差をみると、「理想と現実の差が1～3」が最も多く48.5%、次いで「理想と現実に差がない」が31.9%、「理想と現実の差が4～6」が10.8%、「理想よりも現実の幸福度が高い」が7.6%などとなっています。

また、居住地域による現実の幸福度、理想の状態の幸福度の違いはありませんでした。

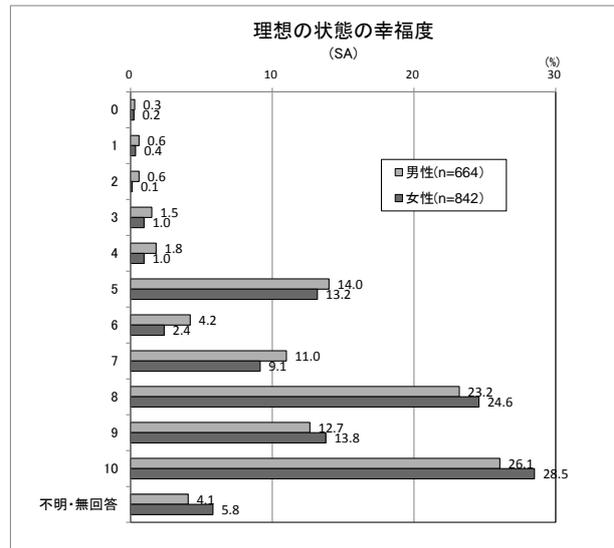
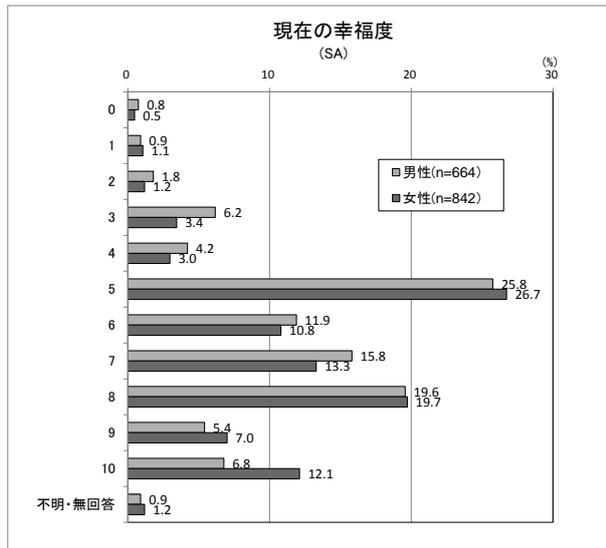


■ 性別

現在の幸福度は、女性の方が全体的に高くなっています。平均値は「男性」が6.3、「女性」が6.7となっています。

理想の状態の幸福度は「男性」「女性」ともに「10」が最も多く、平均値は「男性」が7.8、「女性」が8.0となっています。

理想の状態と現在の幸福度の差については違いがありませんでした。



■ 年齢別

現在の幸福度は、どの年代も「5」が最も多くなっています。平均値は「30～39歳」が最も高く6.7、「60～69歳」が最も低く6.3となっています。

理想の状態の幸福度は年齢が低いほど全体的に高くなっており、平均値は「16～29歳」「30～39歳」が最も高く8.3、「70歳以上」が最も低く7.9となっています。

理想の状態と現在の幸福度の差をみると、年齢があがるほど「理想と現実には差がない」が多くなっています。また、平均値の差をみても年齢があがるほど理想の状態と現実の幸福度の差が少なくなっています。

■ 年齢別の現在の幸福度

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明・無回答	合計	平均値
16～29歳 (n=218)	0.9%	0.9%	1.4%	5.0%	1.8%	28.4%	11.9%	17.4%	19.3%	5.0%	7.8%	0.0%	100.0%	6.4
30～39歳 (n=294)	1.0%	0.7%	2.0%	4.1%	1.4%	22.1%	13.3%	17.0%	18.4%	8.2%	11.2%	0.7%	100.0%	6.7
40～49歳 (n=389)	0.3%	1.0%	1.5%	5.4%	4.4%	23.7%	13.4%	13.4%	20.6%	5.4%	10.5%	0.5%	100.0%	6.5
50～59歳 (n=151)	1.3%	1.3%	0.7%	3.3%	6.6%	19.9%	7.3%	21.9%	27.2%	4.6%	5.3%	0.7%	100.0%	6.5
60～69歳 (n=234)	0.4%	1.3%	1.7%	7.3%	5.1%	28.6%	9.4%	9.4%	17.5%	7.3%	9.8%	2.1%	100.0%	6.3
70歳以上 (n=262)	0.4%	0.8%	1.5%	3.1%	3.4%	37.0%	8.4%	9.2%	15.6%	6.1%	11.5%	3.1%	100.0%	6.4
合計 (N=1,567)	0.6%	1.0%	1.5%	4.8%	3.7%	26.9%	11.0%	14.2%	19.1%	6.1%	9.8%	1.3%	100.0%	6.5

■ 年齢別の理想の状態の幸福度

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	不明・無回答	合計	平均値
16～29歳 (n=218)	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.9%	11.9%	1.4%	9.2%	23.9%	15.1%	34.9%	1.8%	100.0%	8.3
30～39歳 (n=294)	0.0%	0.3%	0.0%	1.0%	1.7%	9.2%	3.4%	8.2%	21.4%	17.0%	36.1%	1.7%	100.0%	8.3
40～49歳 (n=389)	0.3%	0.5%	0.5%	0.8%	1.3%	11.6%	3.3%	10.5%	24.7%	15.9%	27.5%	3.1%	100.0%	8.0
50～59歳 (n=151)	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	2.6%	9.3%	2.6%	11.3%	31.1%	11.3%	26.5%	3.3%	100.0%	8.0
60～69歳 (n=234)	0.4%	0.4%	0.4%	3.0%	1.7%	16.7%	5.1%	13.7%	20.5%	8.5%	21.4%	8.1%	100.0%	7.4
70歳以上 (n=262)	0.4%	0.8%	0.4%	1.1%	0.8%	24.4%	3.8%	7.6%	22.9%	8.4%	14.1%	15.3%	100.0%	7.2
合計 (N=1,567)	0.3%	0.4%	0.3%	1.1%	1.4%	14.0%	3.3%	10.0%	23.7%	13.0%	26.7%	5.7%	100.0%	7.9

■ 理想の状態と現実の幸福度の差

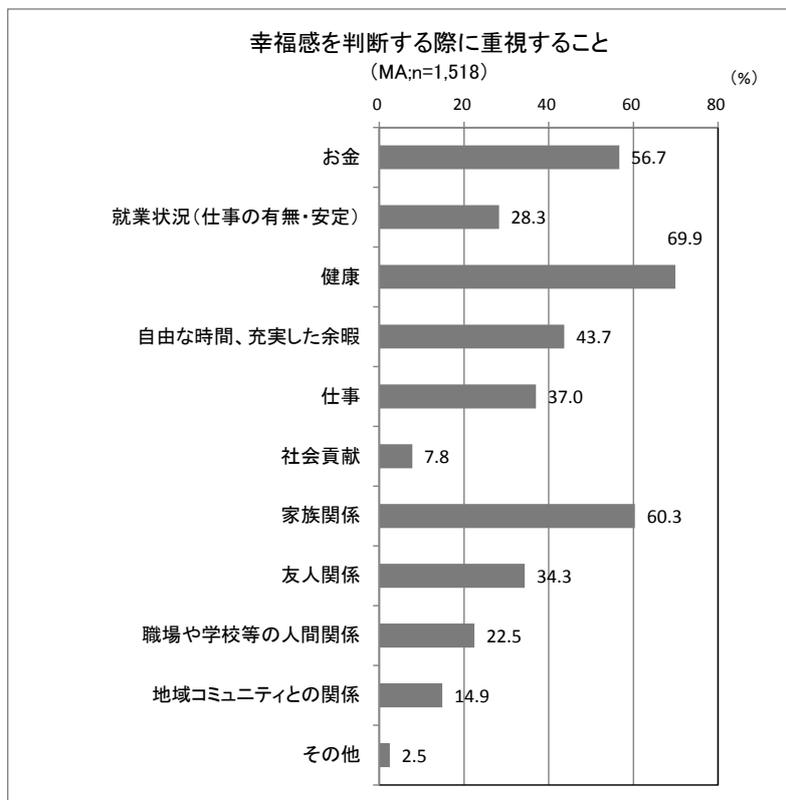
	理想と現実には差がない	理想と現実の差が1～3	理想と現実の差が4～6	理想と現実の差が7以上	理想よりも現実の幸福度が高い	合計
16～29歳 (n=214)	25.2%	56.1%	13.1%	2.3%	3.3%	100.0%
30～39歳 (n=289)	25.6%	54.7%	10.4%	2.4%	6.9%	100.0%
40～49歳 (n=377)	27.6%	46.7%	15.4%	0.3%	10.1%	100.0%
50～59歳 (n=146)	30.8%	55.5%	8.9%	1.4%	3.4%	100.0%
60～69歳 (n=215)	39.1%	42.8%	7.9%	1.9%	8.4%	100.0%
70歳以上 (n=222)	47.3%	37.8%	5.0%	0.0%	9.9%	100.0%
合計 (N=1,478)	31.9%	48.5%	10.8%	1.3%	7.6%	100.0%

■ 年齢別の理想の状態と理想の幸福度の差(平均の差)

	理想の状態の幸福度	現実の状態の幸福度	理想の状態と現実の差
16～29歳 (n=214)	8.27	6.39	1.88
30～39歳 (n=289)	8.33	6.69	1.64
40～49歳 (n=377)	8.01	6.52	1.50
50～59歳 (n=146)	7.99	6.51	1.47
60～69歳 (n=215)	7.42	6.30	1.12
70歳以上 (n=222)	7.16	6.41	0.75
合計 (N=1,478)	7.88	6.47	1.41

(2) 幸福感を判断する際に重視すること

「健康」が最も多く69.9%、次いで「家族関係」が60.3%、「お金」が56.7%などとなっています。



■ 年齢別

「お金」「就業状況(仕事の有無・安定)」「健康」「仕事」「家族関係」「友人関係」「職場や学校等の人間関係」「地域コミュニティとの関係」において、年齢による違いがありました。

また、全体での回答の多かった「教育費の負担軽減」については、年齢による違いはありませんでした。

全体での回答の多かった項目についてみると、「お金」では、「30～39歳」「40～49歳」が多く、「70歳以上」が少なくなっています。「健康」では、「60～69歳」が多く、「16～29歳」が少なくなっています。「家族関係」では、「40～49歳」が多く「70歳以上」が少なくなっています。

■ 年齢別幸福感を判断する際に重視すること

	お金	就業状況 (仕事の有無・安定)	健康	自由な時間、 充実した余暇	仕事	社会貢献	家族関係	友人関係	職場や学校 等の人間関係	地域コミュニ ティとの 関係	合計
16～29歳	127 59.1%	82 38.1%	110 51.2%	108 50.2%	99 46.0%	14 6.5%	113 52.6%	99 46.0%	87 40.5%	16 7.4%	215 397.7%
30～39歳	189 64.9%	113 38.8%	180 61.9%	127 43.6%	135 46.4%	16 5.5%	195 67.0%	99 34.0%	85 29.2%	35 12.0%	291 403.4%
40～49歳	246 64.6%	123 32.3%	279 73.2%	151 39.6%	177 46.5%	31 8.1%	276 72.4%	116 30.4%	109 28.6%	55 14.4%	381 410.2%
50～59歳	87 59.2%	54 36.7%	117 79.6%	62 42.2%	63 42.9%	10 6.8%	91 61.9%	38 25.9%	31 21.1%	22 15.0%	147 391.2%
60～69歳	113 51.6%	44 20.1%	179 81.7%	106 48.4%	59 26.9%	24 11.0%	114 52.1%	70 32.0%	20 9.1%	47 21.5%	219 354.3%
70歳以上	88 37.1%	11 4.6%	184 77.6%	104 43.9%	22 9.3%	18 7.6%	117 49.4%	91 38.4%	5 2.1%	49 20.7%	237 290.7%
合計	850 57.0%	427 28.7%	1049 70.4%	658 44.2%	555 37.2%	113 7.6%	906 60.8%	513 34.4%	337 22.6%	224 15.0%	1,490 378.0%

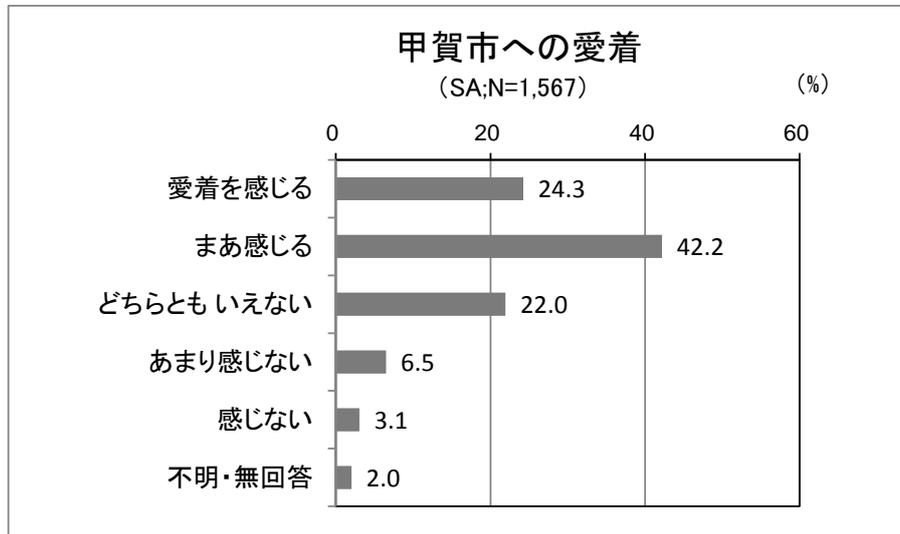
※「合計」は年齢不詳を除いているため、前ページの全体値と数字一致しない

7. 甲賀市への愛着・シビックプライド（戦略 基本施策2）

（1）甲賀市への愛着

「まあ感じる」が最も多く 42.2%、次いで「愛着を感じる」が 24.3%、「どちらともいえない」が 22.0% などとなっています。

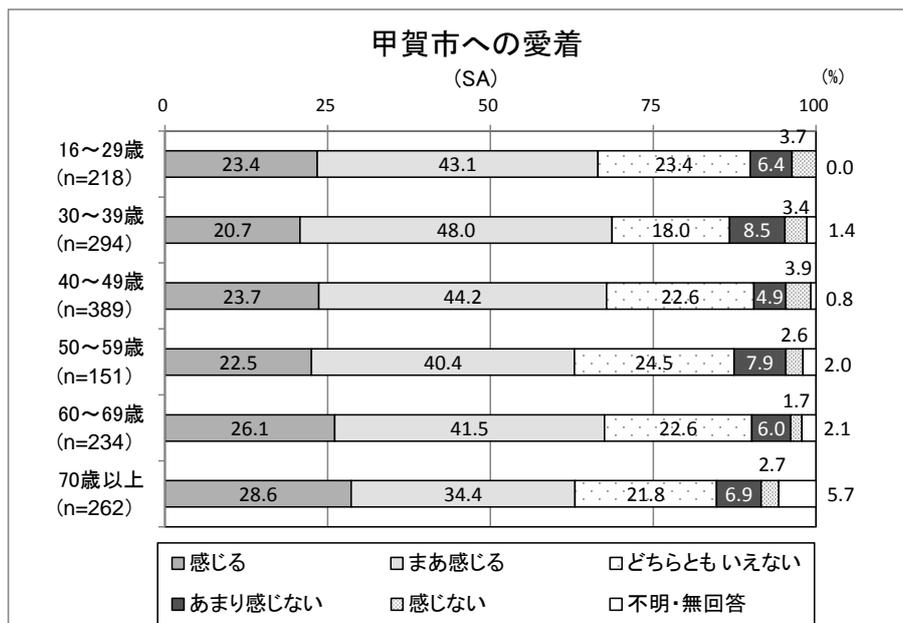
また、性別、居住地域による違いはありませんでした。



■ 年齢別

「愛着」（「感じる」「まあ感じる」の合計）は、「30～39歳」が最も多く、「50～59歳」が最も少なくなっています。

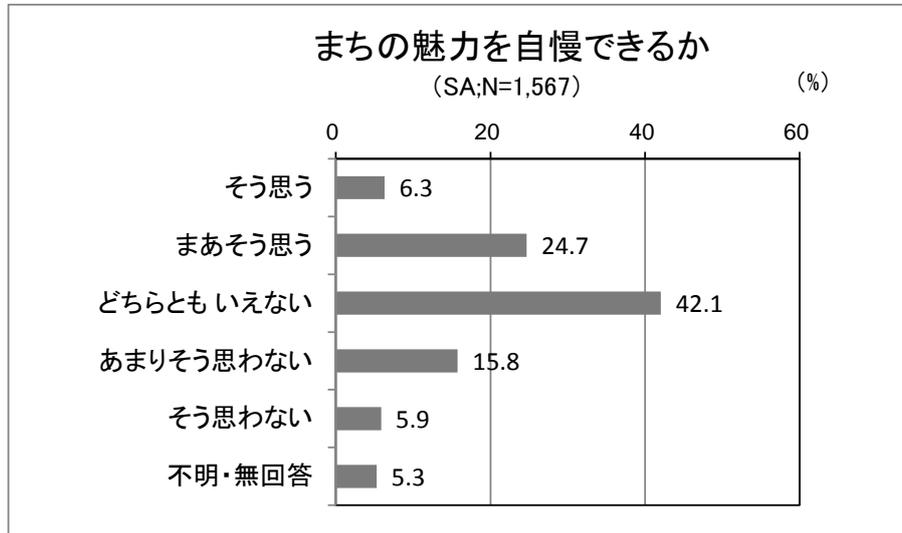
また、「30～39歳」は愛着が最も多くなっていますが、一方で「愛着をあまり感じていない」（「あまり感じない」「感じない」の合計）も多くなっています。



(2) まちの魅力を自慢できるか

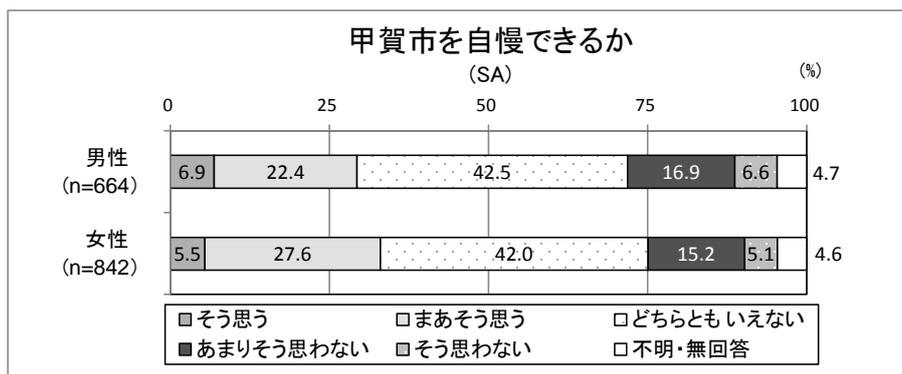
「どちらともいえない」が最も多く 42.1%、次いで「まあそう思う」が 24.7%、「あまりそう思わない」が 15.8%などとなっています。

また、居住地による違いはありませんでした。



■ 性別

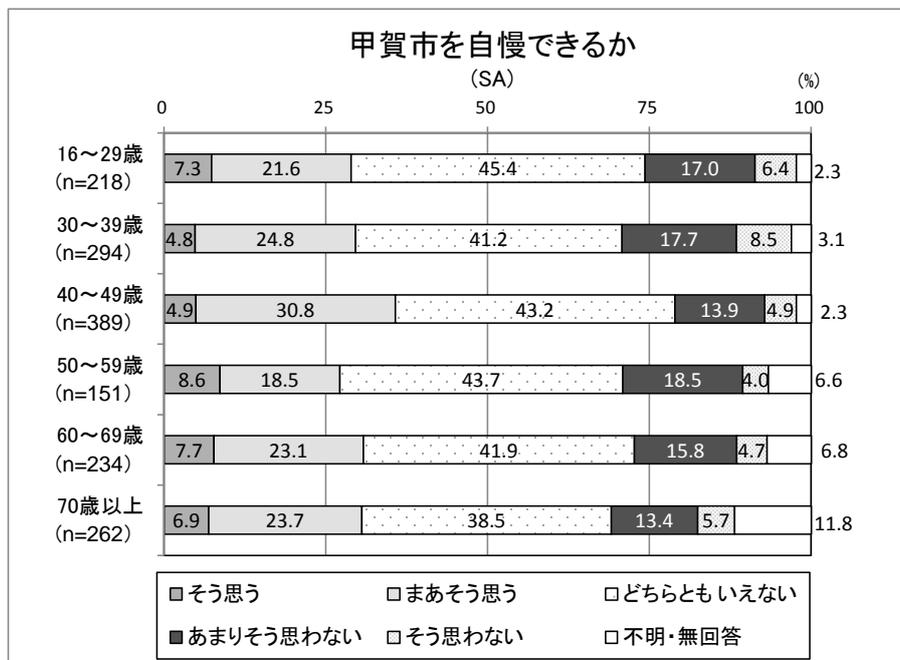
「女性」は「男性」よりも「自慢できる」（「そう思う」「まあそう思う」の合計）が多くなっています。



■ 年齢別

「自慢できる」（「そう思う」「まあそう思う」の合計）は、「40～49歳」が最も多く、「50～59歳」が最も少なくなっています。

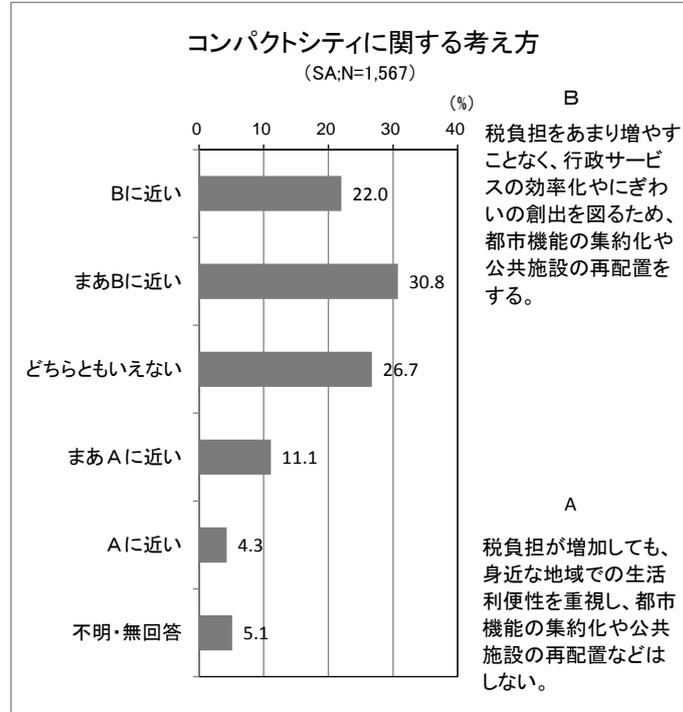
一方、「自慢できない」（「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計）は、「70歳以上」が最も少なく、「30～39歳」が最も多くなっています。



8. コンパクトシティについて（リーディングプロジェクト）

（1）コンパクトシティについて

「まあBに近い」が最も多く30.8%、次いで「どちらとも言えない」が26.7%、「Bに近い」が22.0%などとなっています。

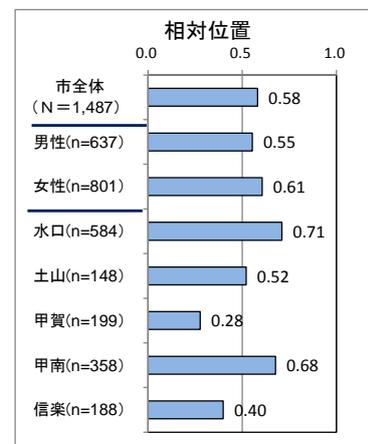


■ 性別・居住地域別

「女性」は「男性」よりも「税負担をあまり増やさずことなく、行政サービスの効率化やにぎわいの創出を図るため、都市機能の集約化や公共施設の再配置をする」のBに近い意見が多くなっています。

居住地域別では、「水口」「甲南」は「税負担をあまり増やさずことなく、行政サービスの効率化やにぎわいの創出を図るため、都市機能の集約化や公共施設の再配置をする」のBに近い意見が多く、「甲賀」は少なくなっています。

		A	Aに近い	まあAに近い	どちらとも いえなし	まあ Bに近い	Bに近い	B
市全体 (N=1,487)		67	174	419	482	345		
		4.5	11.7	28.2	32.4	23.2		
性別	男性 (n=637)	38	84	162	160	192		税負担を あまり増やすこ となく、行政 サービスの 効率化やに ぎわいの創 出を図るた め、都市機 能の集約化 や公共施設 の再配置を する。
	女性 (n=801)	6.0	13.2	25.5	25.2	30.2		
居住 地域別	水口 (n=584)	17	50	207	164	146		
	土山 (n=148)	2.9	8.6	35.4	28.1	25.0		
	甲賀 (n=199)	5	21	44	46	32		
	甲南 (n=358)	3.4	14.2	29.7	31.1	21.6		
	信楽 (n=188)	14	35	60	61	29		
		7.0	17.6	30.2	30.7	14.6		



相対位置把握のための評点

-2	-1	0	1	2
----	----	---	---	---

※上段は実数、下段は比率 (%)

※不明・無回答を除いている。

※相対位置指数は、評点に基づく加重平均として算出している。